

三重ぐるり

MIEGURURI

「三重ぐるり」では、毎月テーマを設け、そのテーマに沿った三重県内の市民活動団体を紹介しています。今月のテーマは【子どもの健全育成】。子ども関連の団体を県内の市民活動センターから紹介していただきました。

情報提供：みえきた市民活動センター

CAP みえ (キャップミエ)

〒511-0811 桑名市東方454 第2富士コーポ263 ☎090-6089-7134 ✉capmie-kodomo@yahoo.co.jp



教職員ワークショップ

CAP(キャップ)とは、Child Assault Prevention(子どもへの暴力防止)プログラムです。私たちCAPみえは、子どもたちがいじめ、虐待、誘拐、性暴力などのさまざまな暴力から自分の心と体を守るための予防教育プログラムを子どもと大人に伝える活動をしています。主に、幼稚園、小学校、児童養護施設でワークショップを実施しています。子どもたちには、誰もが「安心」して「自信」を持って「自由」に生きる権利がある大切な存在ということを伝えます。それらの権利を奪ってしまう暴力から自分を守るためにできることを話し合い、「NO」「GO」「TELL」などの具体的な方法を練習します。周りの大人は、子どもの権利を保障し、子どもたちが心から安心できるようサポートします。その一つとして「子どもの話を聴く」ことを提案しています。子どもは、問題解決力などたくさんの力を持った存在です。その力を信じ、子どもの声に耳を傾け、共感し、共に考えることで「大切なあなた」というメッセージを伝えます。自分が大切な存在であるということを知ると、自分を守るための知恵や工夫、勇気が湧いてきます。

メルマガ会員(無料)への登録をください。
Capmie-ajj@yahoo.co.jp

1997年設立当時からの会員が多く、使命感を持ち活動をしています。CAPプログラムの理念「エンパワメント」に支えられ、活動を続けてきました。私たちと共に活動する人を募集しています。子どもを応援する大人の姿、存在を、もっと子どもに見せたいと思っています。

NPO法人 体験ひろば☆こどもスペース四日市

情報提供：四日市市なやプラザ

〒510-0961 四日市市波木町2040-2 ☎059-321-0883



自然体験では、火おこしや調理を子どもが行います

健全育成という言葉に抱くイメージは、「決まりを守り、大人の言う事を聞く良い子」極めてお役所的だと感じます。多くの子どもたちは、親や指導者の指示・命令の中で成長し、常にどこにあるかもわからない正解に自らを合わせようとし、自分を見失っています。本当の自分と社会が求める正解が一致しない多くの子どもや青年が、心のバランスを崩したりして、社会との間に距離を置いてしまいます。先進国の中で日本の子どもの自己肯定感が極めて低いなど、自分に自信がなく孤立感があるというデータが毎年報告されます。私たちは、子どもはたくさんの体験の中で自ら成長を遂げていくと信じています。そのために、自然・生活・社会体験、異年齢の子どもや、多様な価値観の大人たちとの関わりの場を創り、ありのままの自分を肯定し、それを表現して、周りとの関係をつくり自立していくことができるようにサポートしています。

体験への参加、もしくはボランティア、歓迎します。まず見に来てください。

「ファミサポ」や「こんには赤ちゃん」事業などの委託事業もしておりますが、自分たちで建てた3棟の建物は毎日たくさんの子どもで賑やかです。ホームページをご覧ください。

特定非営利活動法人 こどもサポート鈴鹿

情報提供：市民ネットワークすずかのぶどう

〒513-0817 鈴鹿市桜島町6-20-3 ☎059-383-1322



高学年キャンプで川遊び

こどもサポート鈴鹿は、子どもが豊かに育つことができる地域社会をめざして子育て・子育て支援の活動をしています。地域で子どもの育ちを支えるファミリー・サポート・センターや、0~3歳の親子の居場所となるよう創られたつどいの広場もあります。また電話を通して18歳までの子どもたちの声を受け止める「チャイルドラインMIE」の鈴鹿地域での実施と、子どもに寄り添い傾聴し、子どもの意志や気持ちを大切に、最善の利益を保障するとともに解決策を探る「こどもほっとダイヤル」の開設。社会的養護を進める里親啓発・研修事業、養護施設の子どもの学習を支援するなど、子どもたちに遊びと感動の機会を提供する自然体験事業や文化芸術事業など子ども主体の事業をめざしています。

お気軽にお問合せください!

子どもにかかわるさまざまなボランティアを募集しています。11月には、ファミリー・サポート・センターの提供会員養成講座も行っており、子どもの育ちをいっしょに支えてください。

子ども唐人・唐人踊りを継ぐ会

情報提供：津市市民活動センター

〒514-0821 津市垂水 2010-114 (小菅方) ☎090-8869-7528 (代表世話人 小菅雅司) ✉kosuge_man@nifty.com



まちのイベントや老人ホームで活動

「子ども唐人・唐人踊りを継ぐ会」(通称・子ども唐人)は、津市の分部町(わけべまち・現在は東丸之内)に、約380年にわたって受け継がれている「唐人踊り(とうじんおどり)」(本物は大人が踊ります)というお祭りの出し物を、子どもたちに知ってもらうことと後継者を育てることを目的に、平成4年に発足しました。「唐人踊りが好き」「やってみたい」という子どもたちの居場所になればという思いもあり、続けてきました。最初はごちなかつた踊りも練習を重ね、出演を経験するたびに堂々と振る舞い、たくましくなる子どもたちの姿に、毎年感動しています。そして今では「子ども唐人」の卒業生が、大人の「唐人踊り」の主要なメンバーとして、津まつりで活躍しています。

メールにてご連絡ください。

まつりは、見ているよりも参加する方がおもしろいと思います。「唐人踊りがおもしろい」、「唐人踊りをやってみたい」と思う津市内の小学生のみなさんのご参加をお待ちしています。

多気町まちづくり仕掛人塾子ども未来応援委員会

情報提供：松阪市市民活動センター

✉tmskodomo@yahoo.co.jp URL <https://www.facebook.com/tmskodomo> (Facebook ページ)



かえっこバザール

かえっこバザール等の情報は Facebook で発信しています。また現在、イベント運営に関わっていただく子どもスタッフをはじめ、中高生、大学生、大人のスタッフを募集中です。親子でのスタッフ参加も大歓迎です。詳細はお問い合わせください。

多気町を拠点に、未来を担う子どもたちの「育ち」を地域全体で支えることを目的に活動しています。子どもたちが自分らしく育つために、子どもとの関わり方を地域全体で考え、子どもが地域社会と関わる場づくりの事業を行っています。中でも「かえっこバザール」は2013年から8回を迎える人気の事業です。遊ばなくなったおもちゃなどを交換し合うイベントで、地域の企業や他の市民活動団体と連携しながら実施しています。子どもたちが主役となり、企画をつくる会議などを定期的に開催しながら「子ども主体」の運営を行い、子どもの個性や主体性が育つ場をつくっています。

また「子育て・子育て・自分育ち」をテーマに、大人が子どもと関わるなかで大切にしたいことなどを学ぶ勉強会も不定期で開催しています。有識者によるトークカフェや講演会、映画会等を通じて、さまざまな立場の人が世代を超え、参加者同士で交流し、多様な価値観に気づきあえる場をつくっています。

現在の委員会メンバーは、19歳から70歳代までの男女20名です。かえっこバザールは、5～6名の子どもが中心になって企画し、当日は20名を超える子どもスタッフと、サポートする大人スタッフ約50名が一緒に運営しています。

NPO 法人 三重みなみ子どもネットワーク

情報提供：いせ市民活動センター

〒516-0037 伊勢市岩渕 2-3-13 ☎0596-28-5692 ✉kodomo21@amigo.2.ne.jp



ファミリーサポート交流会

「すべての子どもが自分に誇りと自信を持ち、自ら考え責任を持って行動できるよう活動を通してサポートする」ことを三重みなみ子どもネットワークのミッションとしています。子どもを直接支援する事業と親を支援することで子どもを間接的に支援する事業を行っていますが、直接支援する事業として「チャイルドライン MIE ネットワーク」の伊勢実施組織運営があります。チャイルドラインとは、子どもが電話で自分の悩みを話し、気持ちに寄り添ってもらうことでエンパワメントするというものです。電話を受けるのは講習を受けたボランティアですが、近所のおばちゃん、おじちゃんといった役割で子どもの心に寄り添います。子どもたちは苦しい気持ちを聞いてもらう内に、気持ちが軽くなり前を向いて進んで行こうという気持ちになります。子どもたちの悩みとしては、学校での人間関係の悩みが大変多く、クラスメイト・先輩・先生などの軋轢が子どもたちを苦しめているようです。

電話でお問い合わせください。

チャイルドラインの他、ファミリーサポート事業・児童養護施設入所児童への学習支援事業などでもボランティアを募集しています。ホームページで募集情報をご覧ください。直接事務局へお問い合わせください。

えびすや／Hinokku

情報提供：東紀州コミュニティデザイン

〒519-3637 尾鷲市光ヶ丘 14-18 えびすや ☎0597-23-0009 FAX 0597-22-1591 ✉yayoiebisuya@yahoo.co.jp

URL <http://www.ztv.ne.jp/web/yayoiebisuya/>



木工体験ワークショップ

小さなお子さんやその親御さん向けの木工製品を販売しています。また、県内外のイベントや地元施設内でお子さん向けの木工体験のワークショップを開催したり、地元の産業を学ぶ小学校の生涯学習の時間に呼んでもらったりしています。実際に体験してもらう内容は、色を付けたりボンドでくっつけたり、カッターや小刀でスプーンを削ったりその日のうちに持って帰ってもらえるように心がけています。最近は、赤ちゃんに自然なものをプレゼントしたいといった志向の方が増えてきていますので木に親しみを持ってくれるような人に育つよう、こうした活動・製品づくりに今後も一層努めたいと思います。

連絡先への問い合わせ、各地イベントでの体験ワークショップへの参加 など

木製の製品は少し扱いづらいイメージがあるかもしれませんが、触り心地や香りを楽しめるような、親しみやすい商品づくりに努めています。是非お子さんと一緒に体験イベントに参加してみてください。